



投棄物に驚嘆パトロール実施

8月21日に、環境部会（梶原正春会長）は、不法投棄パトロール、河川環境パトロールを行いました。不法投棄パトロールでは、八幡地区内の県道沿いや町道の見回りを行い、不法投棄で散乱したゴミの確認や一部回収を行いました。同日行われた河川環境パトロールでは、山下川の汚染状況を確認しました。

不法投棄パトロールにおいては、空き缶やペットボトル、コンビニの弁当などが、毎年減少傾向にありますが、道からちよつと奥に入っていくと藪の中には、



山下川の状態確認

まとめて捨てられたタイヤや、コンクリートの着いた風呂おけ、トイレのファンなど常識では考えられないものが数か所で発見され、一部は回収しました。

河川環境パトロールでは、最近の降雨が続いた後にもかかわらず、山下地区の畜舎からの谷川と、山下川の合流点を確認したところ、今年も黒濁りで川底が確認できないほどでした。太田川との合流点やその下流においても黒濁りは続いている



回収ゴミの分別



【編集・発行】
八幡地区コミュニティ
運営協議会
【事務局】
八幡自治会館
TEL: 72-0033

鳥屋自治区 ファイヤーハンター受渡式



助成額：83,600円
(全額助成)

8月6日、八幡自治会館にて、八幡地区コミュニティ運営協議会から鳥屋自治区へのファイヤーハンター受渡式が行われました。鳥屋自治区は八幡地区の中でも中央から離れた遠隔地に位置し、現在は高齢化と過疎化が急速に進行しており、若い世代の多くが転出しているため、消防団員も不在の状況です。こうした地域において、近年増加傾向にある山林火災は大きな懸念材料となっています。このたび、鳥屋自治区より初期消火のためのファイヤーハンター整備に関する助成申請があり、八幡地区コミュニティ運営協議会がこれに応えるかたちで地域活動費から助成を行いました。



よる臭気も確認いたしましたが、太田川のきれいな清流

ました。また泡も確認するとともに、風向きに



環境看板清掃

の復活が望まれるところで。午後は、環境看板の清掃や周辺の草刈りを行いました。

盆踊りがつなぐ世代の絆

8月15日 八幡自治会館 駐車場にて、八幡地区供養盆踊り大会が開催され、大勢の来場者で賑わいました。

今年は昨年のようなゲリラ豪雨もなく準備中から快晴に恵まれ、まさに盆踊り日和。天候の良さも手伝って、会場には昨年を上回る多くの来場者が訪れ、一層にぎやかに彩られました。

19時から初盆家庭の方々にご参列いただき、厳かな法供養が行われ、続いて19時半から八幡盆踊り保存会による口説きが響き渡り、盆踊りが始まりました。



やぐらを囲む踊りの輪は、時間とともに広がり、笑顔で踊る光景が印象的でした。

たいこの音、口説きの節、提灯の灯りが幻想的に会場を包み込み、子どもからお年寄りまで、世代を超えて楽しむ姿が見られました。



会場内では、恒例のビアガーデンやキッチンカーに加え、わなげ大会が子どもたちにも大人気。歓声と笑い声が絶えず、家族連れの姿が多く見られました。

また、増改築により新しくなった調理



今年も八幡地区盆踊り大会は多くの人の心に残るかけがえのない夏の思い出となりました。この伝統が、若い世代へと受け継がれていくことを願いつつ、来年もまた、やぐらの下で再会できることを楽しみにしています。

室では男性料理教室によるおつまみ販売が初登場。手作りの味と温かい接客が好評を呼び盛況でした。大会の締めくくりには恒例のくじ引きが行われ、番号が呼ばれるたびに歓喜と悔しさが交錯し、最後まで笑顔の絶えない夜となりました。

八幡盆踊り令和7年度 会計決算報告

【収入】

繰越金	139,591	
賛助金	163,500	500×327戸
雑収入	56,098	利息、寸志ほか
合計	359,189	①

8年度へ繰越金34,190円

(①-②)

自治委員さんに詳しい会計報告を送付しています。

【支出】

参加費	21,000	5団体
謝礼金	94,733	電気工事ほか
景品代	68,013	くじ、参加賞
材料費	85,280	電源BOX代ほか
会議費	14,190	お茶、反省会補助
事務費	21,783	印刷、通信費ほか
練習費	20,000	盆踊り保存会
合計	324,999	②

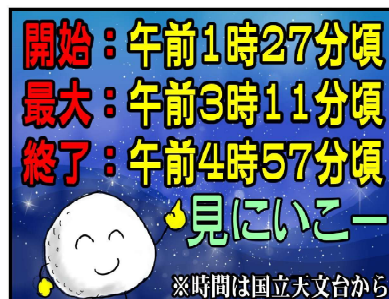


ピラティス教室開催!

8月22日、健康福祉部会主催でピラティス教室を開催しました。講師の長（ながい）さんの指導のもと、参加者は、身体の歪みや弱い部分に気づきながら、ゆつくりと無理のない動きで体を整えていきました。じんわりと汗をかきながら、心も体もすっきりとリフレッシュできたひとときでした。次回の開催は9月26日（木）です。ただいま受講者を募集中！初心者の方も大歓迎です。ぜひご参加ください。お申し込みは八幡自治会館に電話か、以下QRコードから。



ごはんちゃん GO!



※時間は国立天文台から

八幡小 平和教育

学校支援地域本部事業



8月6日、八幡小の全校生徒が「語りべひこわの会」の皆さんを講師に迎え平和学習を行いました。

最初に絵本「タケノコごはん」の朗読。戦争に行く先生の家で食べたタケノコごはん。「戦争なんかいくなよっ!」と泣き叫ぶ生徒の気持ちを自分の事に感じた様でした。続いて紙芝居「かわいそうなぞう」。戦争の犠牲になるのは人間だけでないことがよくわかります。戦争の無情さ、悲惨さを感じ、平和の尊さを知る学習になりました。

わくわく広場

8月6日のわくわく広場は夏休み真っ只中の子どもたちが集まって「いろいろ遊びました。まずはカレーを食べ、エネルギー充填。スイカボールで玉遊びをした後は紙飛行機づくり。個性溢れる紙飛行機を投げまくる!。そしてメインイベント(?)のスイカ割り大会!。見事に当てても、空振りしても大爆笑。暑いのにみんな元気いっぱいでした。



ハッラ健康教室

8月22日のハッラ健康教室は3B体操でした。



膝を上げ下げ、かかとを上げ下げする体操で体をほぐした後はベルターを使った運動。縮めて引つ張って、リズムに併せて音を鳴らします。パチンツと音が響いて気持ち良い感じ!。ベルターの伸び縮みで自然に関節の可動域が広がれ筋肉の柔軟性が高まっていた様でした。



オレンジカフェくす in 八幡自治会館



8月18日のオレンジカフェは、モルックを行いました。「モルック」とは、フィンランド発祥の木製の棒とピンを使ったスポーツで、棒を投げてピンを倒し、先に50点ちょうどになったチームが勝ちとなります。

「棒が言うことを聞かない!」と言いながらも、楽しく競うことができました。オレンジカフェは子供から高齢者までどなたでも参加できます。

＜お知らせ＞

今後の予定: R7年9/8(月) 14時から
旧八幡小学校にて 参加費100円

＜お問い合わせ先＞

玖珠町地域包括支援センター

☎ 72-7154



贈呈書

八幡さかしい会 殿
撮影内容 生き生きシニア活動撮影
撮影金額 金 15 万円
頒書のとおり貴団体の地域貢献活動を撮影いたしました。
本撮影を促進し、より一層積極的な地域活動を通じて、真に豊かな地域づくりに貢献されることを期待いたします。

2025年7月9日
公益財団法人 日本生命財団
理事長 長 谷川 雅之

八幡さかしい会は日頃の地域貢献活動が高く評価され、日本生命財団より「生き生きシニア活動顕彰」を頂きました。それを記念して8月1日にさかしい会の皆さんで贈呈書を囲んで記念撮影をしました。



八幡さかしい会
贈呈書を囲んで記念撮影をしました。

9月の行事

山下大御神社秋季大祭 山下岩戸祭

9月28日(日)

神事 13:00~

14時に山下老人憩いの家を出発

大御神社奉納は

15時半頃予定です。



吾清霊社大祭

10月4日(土) 初日 神事 午前11時より

10月5日(日) 中日 神事 午前11時より

神楽(本耶馬溪神楽社) 12時~19時(予定)

10月6日(月) 最終日神事 午前11時より

不法投棄ダメ、ゼツタイ

以外と重い不法投棄の罰則

【家庭ごみの検挙事例】

○自宅から排出した家庭ごみ(生ごみ)等約0.5立方メートルを空き地に不法投棄

罰金30万円

○自宅から排出した家庭ごみ(ペットボトル容器)等約2.5キログラムを道路に不法投棄

罰金5万円

○自宅から排出した家庭ごみ(冷蔵庫1台、自転車1台)等約80キログラムを自宅近くの用水路に不法投棄

罰金30万円

○自宅から排出した家庭ごみ(生ごみ)等約5.2キログラムを山林に不法投棄

罰金10万円



1	月	
2	火	9/4 コミュニティ役員会
3	水	
4	木	第3分別 金属類・電気製品・缶
5	金	さかしい会
6	土	第4分別 古紙回収物
7	日	
8	月	オレンジカフェ
9	火	男性料理教室
10	水	給食サービス
11	木	
12	金	さかしい会
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日 姑射山神社大祭
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	さかしい会
20	土	ジュニアクッキング
21	日	
22	月	9/26 ドラティス教室
23	火	秋分の日
24	水	給食サービス
25	木	生きがい教室(八幡学校)
26	金	さかしい会 ハツラツ健康教室
27	土	山下大御神社秋の大祭
28	日	9/26 第4分別 回収日 ・発砲スチロール ・食品トレイ ・弁当ガラ等
29	月	
30	火	

10/4~6 吾清霊社大祭